

よみたん教育民泊

この度は、よみたん民泊をご検討・ご予約いただき
誠にありがとうございます。



教育民泊スローガン

- ・我々は、教育的責任を全うします
- ・我々は、学び続けます
- ・我々は、社会に良い影響を与えます



よみたん民泊協力会



ちゅら読谷

☎098-958-1130 / fax098-958-1194

よみたん教育民泊

この度はよみたん民泊をご検討・ご予約頂き、誠にありがとうございます。

ちゅらむら読谷とよみたん民泊協力は、「いちゃりば（出会えば）家族」という思いのもと、2006年1校目の受入から始まり、延べ1300校、16万9千名の生徒を受入してまいりました。これもひとえに、これまでに読谷村へお越し頂いた全国の学校・旅行会社の皆様の多大なるご支援・ご指導のおかげと、深く感謝申し上げます。

18年間の積み上げてきた経験を、これからよみたん民泊をご利用いただく皆様のお役に立つよう、「よみたん民泊の手引き」を作成しました。

文化の異なる沖縄で初めて出会う民家と生徒のみなさんが共に過ごす教育民泊は、ホテルや旅館と違って戸惑いや不便があり、当日までの確認事項は多岐に渡るため、皆様のご理解・ご協力が不可欠です。

この手引きを通して、我々の受入に対する思いをご理解頂き、事前準備から当日の受け入れまで円滑に進み、生徒にとって忘れられない最高の【民家生活体験】の一助になれば幸いです。

ふれあい豊かな暮らしと伝統が息づく、ここ読谷村で「家族の一員」として、今ここでしかできない生活体験・心と心の交流の時間を過ごして帰ってきた子どもたちは、きっと一回りも二回りも成長した姿を見せてくれることと期待しています。



第1章 【よみたん民泊について】

よみたん民泊の概要を知って頂くために、理念、受入世帯条件、体制図、基本事項などを記載しております。

理念・受入世帯の条件・・・・・・・・・・・・・・・・・・1～2

体制図・実施までの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

よみたん民泊基本事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

入村式・離村式の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・5～6

第2章 【実施までに必要な提出書類一覧】 P7～

必要な生徒情報を正確に民家さんに伝え、安心・安全に受け入れをするために、生徒のアレルギーや、不安なこと配慮が必要なことなどのご提出書類の記入方法・例を記載しております。

①受け入れ確認表・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

②民泊班編成表・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

③アレルギー確認書兼同意書記入例・・・・・・・・・・10

④支援が必要な生徒のアンケート記入例・・・・・・・・11

支援学級・発達障害等、特別に配慮が必要な生徒について・・・・・・・・12

民家リスト記入例（アレルギー情報など）・・・・・・13

不安なことや配慮してほしいこと記入例・・・・・・・・14～15

よみたん民泊10カ条・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

緊急時フローチャート・・・・・・・・・・・・・・・・・・17



よみたん民泊の理念

よみたん民泊協力会 会長 仲眞 朝雄
ちゅらむら読谷 代表 大城 光

自らを高め・元気になり・地域づくりをしよう！

我々よみたん民泊協力会とちゅらむら読谷は、共に連携し読谷村・読谷村観光協会推進の下、県外修学旅行生徒を民家生活体験泊として受け入れ、様々な生活体験を通して心の交流をしてもらえるよう活動しております。

この事業の趣旨は

- 1、
読谷が持つ教育力（人・文化・歴史・生業・技・生き様・産業）を通して生徒が人と人の体験交流から自分の潜在能力に気づき、コミュニケーション能力を高め、保護者・学校の持つ、修学旅行の教育的目的達成をお手伝いする。
- 2、
民家は自らを高め、元気になり、やりがい、生き甲斐を感じ、改めて地域の良さに気づき読谷を誇りに思い精神的効果を受ける。
- 3、
対価を頂き自らの生活を豊かにし、地産地消を心がけ、ほぼ全額が地域にしみ込むよう地域振興・発展に寄与し経済的効果を受ける。

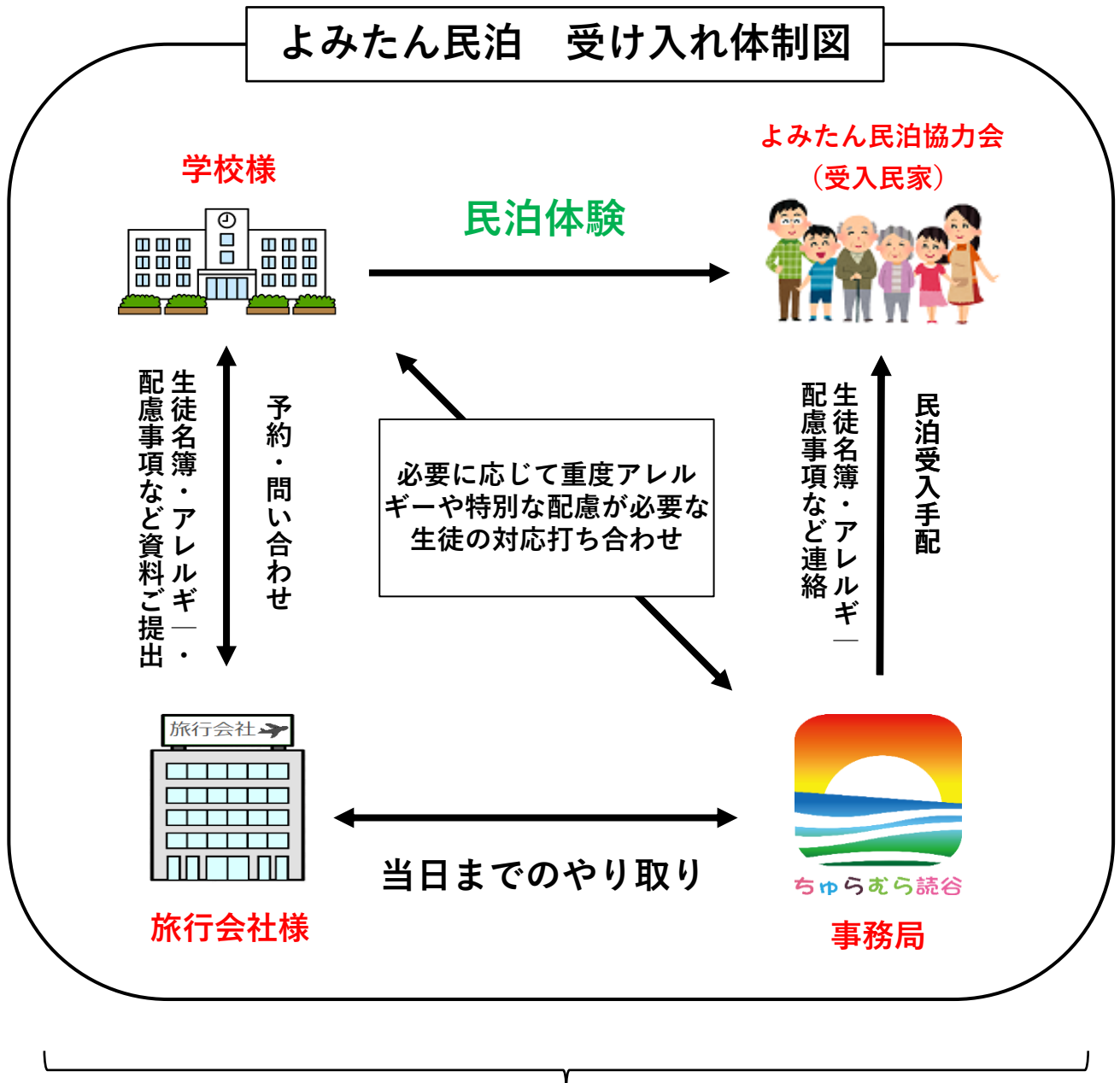
以上のような理念のもと、教育民泊を自身の生涯学習の場と受け止め、私たちは社会教育団体として自負し、共に高めあい・生きがいをもち・地域づくりに参加します。

～民泊受け入れ世帯の条件～

1. 持ち家・貸家等、家族で生活していること
※男性世帯のみでの受け入れ不可。
2. 地域に5年以上居住していること
3. 地域活動に積極的に参加していること
4. 寝泊まりする部屋を一部屋提供できること
※受け入れ人数分の寝具を用意
5. 登録者は原則40歳以上の世帯
※40才以下でも両親と同居の場合は可
6. 受入れ人数に合わせた送迎用の車が準備できること
7. 自ら交流して自分も高まりたい人
8. お客様ではなく、家族として受け入れしていただける家庭
9. 簡易宿所又は住宅宿泊事業法（民泊新法）許可済であること
10. 各研修会・交流会に参加できること

よみたん民泊は営利を第一目的に考えた受入れではなく、我が息子・娘、あるいは孫の様に生徒に接し、それぞれの地域に帰った後も”こころの故郷”として、「また沖縄にきたい!!」と思ってもらえる思い出に残る民泊にして頂くことを希望いたします。

よみたん民泊 受け入れ体制図



読谷村 読谷村観光協会

入村式、離村式の開催をはじめ推進事業として支援

民家生活学習泊

料理体験♪

民家と村内見学

農業体験

地産地消

JAゆんた市場

都屋漁港

お菓子御殿

村内売店

よみたん民泊基本事項

1【受入人数について】

1家庭の受入人数は4～6名です。キャンセル等で、3名以下の班ができる場合には、班の合併や生徒の移動などの調整をお願い致します。どうしても3名以下の班をご希望の場合は追加料金が発生いたします。

2【アレルギーや配慮が必要な情報について】

食物や動物(猫犬)のアレルギー、持病、車いす使用、配慮が必要な生徒等の事前情報の提供は、大きな事故、お互いのミスマッチを防ぐ為に非常に重要です。場合によっては、先生・保護者の方に直接詳細を確認させていただきますので、ご理解・ご協力をお願いします。

3 喫煙・無断外出などが発覚した場合は、先生の元へ返す旨ご指導下さい。

4【受入民家について】

受入れ民家は2ヶ月前に仮決定しますが、民家の諸事情により直前で変更させていただく場合もありますので予めご了承願います。

5【基本的な到着時間・出発時間について】

1)基本の入村・離村時間（入村）16時以降の到着

（離村）【1泊2食】10時まで【1泊3食】13時まで【2泊5食】10時まで のご出発となります。

2)担当者の変更・大幅な人数変更が発生した場合にはご連絡をお願いします。

到着時間を早めたい、出発時間を遅らせたい場合は、予約の前にお問い合わせください。前後の状況によっては調整が可能な場合があります。

6【入村・離村式会場の場所について】

①読谷村文化センター中庭 ②健康増進センター芝生広場 ③読谷村地域振興センターなどで実施します。

いずれも読谷村役場付近の会場です。会場は実施1か月前に決定しますが、村の行事や雨天などにより変更する可能性もあります。ご希望に合わせて、むら咲むら、残波岬ロイヤルホテルなど、読谷村内の各施設敷地内で実施することも可能です。雨天時も含め、会場のご手配は旅行会社様にてお願いいたします。（実施3か月前までにお知らせ下さい。）

7【本部宿について】

本部宿は、ビーチリゾートモリマー、ホテルむら咲むらが手配可能です。

予約は実施6か月前から可能です。（海の邦都屋は2019年4月をもって閉館）

上記ホテルを弊社手配の場合、入・離村式会場から本部までの移動は緊急車両（7～9名乗り）にて送迎可能です。

8【緊急車両・巡回について】

緊急車両1台とスタッフ1名が24時間連絡可能な体制で、緊急時に対応します。民泊中の生徒と民家の雰囲気作りのためにも民家巡回はご遠慮いただいております。※写真撮影等で巡回が必要な場合には、別途レンタカー・タクシーを手配します。

9 万が一震災や津波などの災害が発生した際の避難場所は読谷村役場とします。

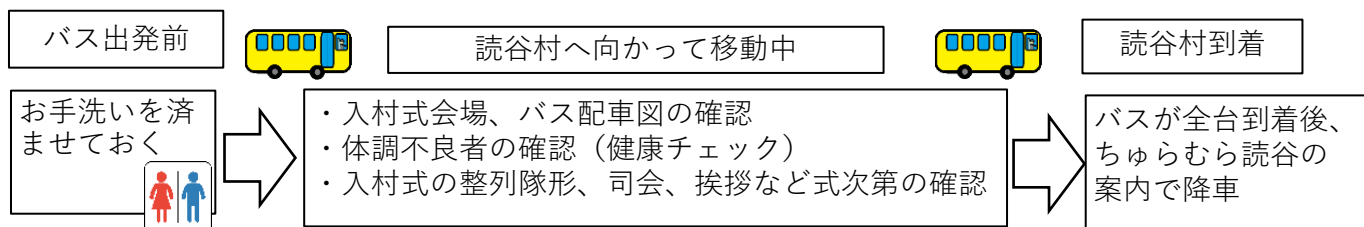


10 生徒の忘れ物が発覚した際は、後日着払いにて発送対応可能です。

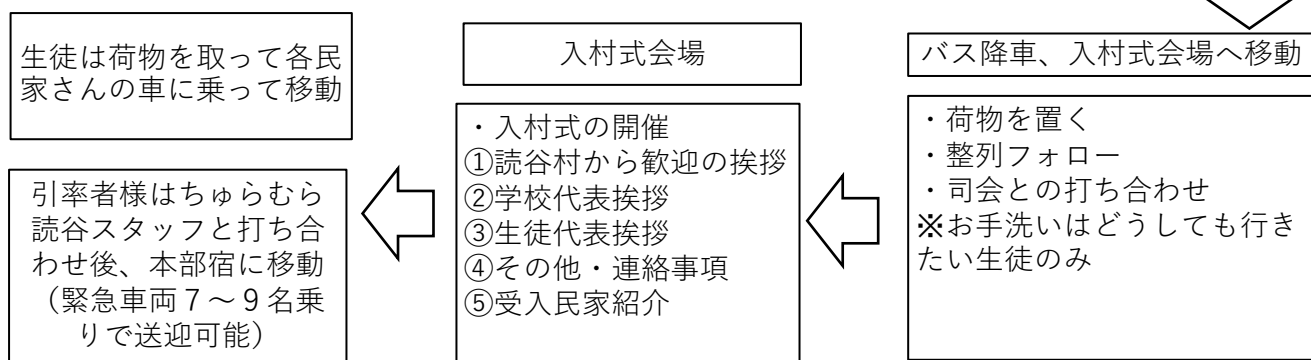
読谷村防災マップ

11 生徒に携帯電話を持たせる際は、ゲームやSNS過度な連絡のやり取りは控えて頂き、民家さんとの交流の時間を大切にしようご指導ください。

入村式の流れについて



生徒の緊張を和ませ、楽しい雰囲気づくりのため、歌と踊りで歓迎をします。
そのためにもバス降車⇒整列がスムーズにできるようご協力をお願いします。



※班の生徒を一人代表して「〇〇さんの班」と呼びますので、班の皆さんは元気な声で返事をし、民家さんに挨拶をしましょう。荷物を取って、各民家さんの車に乗って民泊スタートです。

整列パターン例

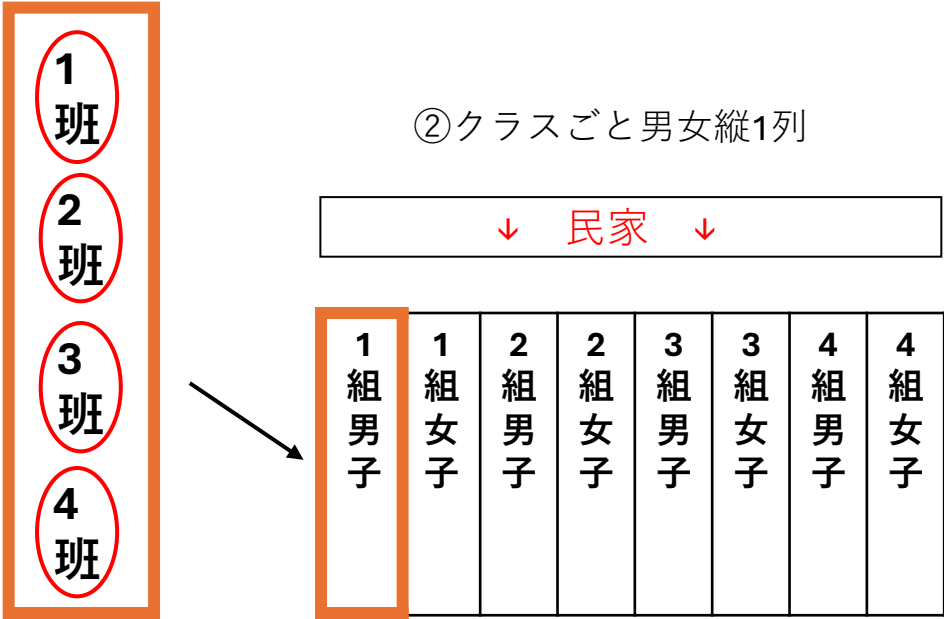
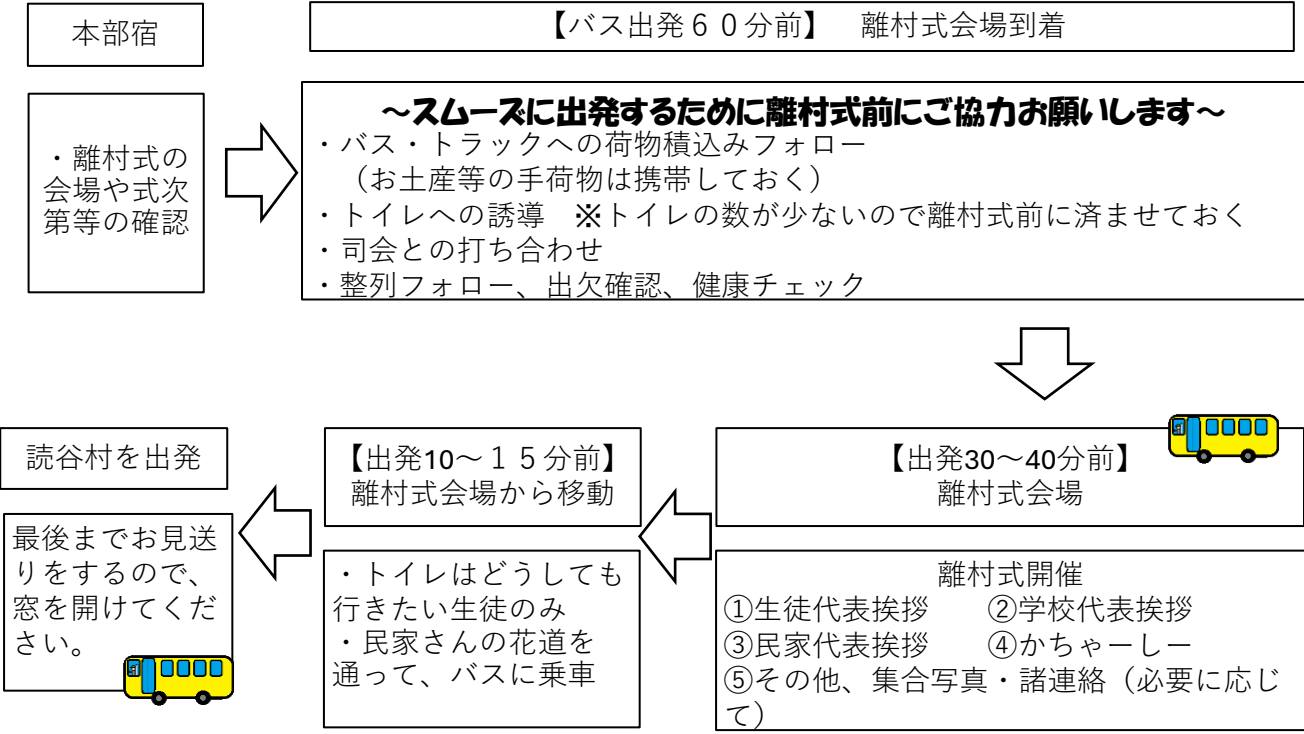
①班ごと横1列もしくは2列

↓ 民家 ↓

1班	2班	3班	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	18班	19班	20班
----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	-----

21班	22班	23班	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	38班	39班	40班
-----	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	-----

離村式の流れについて



実施までに必要な提出書類一覧

旅行会社記入→ちゅらむら事務局へ

①【受入確認表（エクセル）・行程表】

4ヶ月前提出

【班編成表】

→班編成表を送付しますので、生徒の班決めをお願いします。

学校記入&提出→旅行会社→ちゅらむら事務局へ

②【重度アレルギー用 (確認書兼同意書)】

2ヶ月前提出

→重度アレルギー生徒のみ記入！

必ず保護者の方へ確認をお願いします。

③【支援が必要な生徒のアンケート】

2ヶ月前提出

→全教科支援学級・車椅子・持病など

+持病等

必ず保護者の方、又は先生が確認ご記入をお願いします。

④【民家リスト（エクセル）】

→民家決定後、2か月前に弊社より送付しますので、

1ヶ月前提出

生徒情報を入力いただき、1ヶ月前までにご返信ください。

⑤【学校情報・しおり】

→学校より確認、旅行会社を通してちゅらむら事務局へ

10日前提出

実施10日前までにご共有をお願いします。

事務局より各資料データをメールで送付させていただきます。

②、③の資料に関しては全生徒分の提出はしないでください。

	5~6ヶ月前	4ヶ月前	3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	10日前
ちゅらむら事務局	①受け入れ確認表送付	班編成表送付	②重度アレルギー資料送付 ③支援が必要な生徒資料送付	④民家リスト送付		最終確認事項送付
旅行会社		①受け入れ確認表提出 ・行程表提出		②重度アレルギー生徒情報資料提出 ③支援が必要な生徒資料提出	④民家リスト提出	⑤学校情報・しおり等共有 ・最終確認事項提出

①

よみたん民泊 受入確認表 (4カ月前までにご提出ください)

民泊実施日

学校名

月 日()

※学校名

泊 食

到着時間: _____ 出発時間: _____ バス会社: _____ (台数): _____ 台

★前後日程で他校の民泊受入がある場合には、入村・離村時刻の調整をお願いすることがあります。
現時点での**行程表**を、メールかFAXにてお送りください。

① クラス男女別人数

組	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	合計
学科											
男子											
女子											

★新学年のクラスが未定の場合は、現クラスの数でお知らせください。

★クラス男女別人数を基に、班編成表を送付いたします。

民家リストは2か月前に仮決定後、送付いたします。エクセルデータ上に生徒名、フリガナ等をご入力ください。

② 特別に配慮の必要な生徒 (いる ・ いない)

⇒ いる場合は、該当するものに○をつけてください。

・重度のアレルギー ・車イス ・てんかん ・発達障害 ・支援学級(ダウン症 / 知的障害)
その他()

※上記の情報につきましては、別途確認書を送りますのでご記入願います。

③ 引率者宿泊手配 (依頼する ・ 依頼しない) ⇒ (宿泊先:)

男性	引率		添乗		カメラマン		看護師		他		合計
女性											

団長性別
(男性 / 女性)

※手配を依頼頂く際には部屋割り等の詳細もご教示ください。

④ 旅行会社・ご担当者様

会社名	
TEL	
FAX	
ご担当者 氏名	
ご担当者 携帯電話	
ご担当者 メールアドレス	

本学校の民泊は何回目ですか?
初めて / ____回目⇒
実施地域 ____県____市町村

ちゅらむら読谷

〒904-0323

沖縄県中頭郡読谷村字高志保1046番地

TEL: 098-958-1130

FAX: 098-958-1194

MAIL: yomitan@churamura.com

※生徒からの手紙等は実施2週間前までにちゅらむら読谷までご送付願います。

読谷中学校 よみたん民泊班編成シート

2024年5月8日(水) ～ 1 泊 クラス毎・男女別の人数に合せて民家グループ割り一覧を作成いたしました。

民家 29 世帯 にて生徒のグループ分けをお願いします。

生徒のアレルギー（食べ物・ペット等）につきましても事前にお調べください。

よみたん民泊 民家数一覧表（班編成）

班番号		21		21		20		21		0		0		0		83	
男子	生徒数	1 組 21		2 組 21		3組 20		4 組 21								合計 83	
	民家数	6 名× 2 世帯 5 名× 1 世帯 4 名× 1 世帯		6 名× 1 世帯 5 名× 3 世帯 名× 世帯		6 名× 1 世帯 5 名× 2 世帯 4 名× 1 世帯		6 名× 2 世帯 5 名× 1 世帯 4 名× 1 世帯								16 世帯 7 3	
班番号		16		16		17		17						66			
女子	生徒数	16		16		17		17								66	
	民家数	6 名× 1 世帯 5 名× 2 世帯 名× 世帯		6 名× 1 世帯 5 名× 2 世帯 名× 世帯		名× 世帯 5 名× 1 世帯 4 名× 3 世帯		6 名× 2 世帯 5 名× 1 世帯 名× 世帯								13 世帯 4 6 3	

生徒 149 名 29世帯



TEL : 098-958-1130
FAX : 098-958-1194
担当： 駒田/真志堅/吉山

2

記入例

※提出書類② 重度アレルギー用(確認書兼同意書)

この度はよみたん民家生活体験泊をご利用頂きありがとうございます。

民家での食事メニューの参考にさせていただきますので、下記内容をご確認の上、ご記入をお願い致します。

※こちらの書面は受入れ終了後、責任を持って廃棄処分させていただきます。

実施2か月前までに提出

学校名	〇〇県立〇〇学校	民家宿泊日	令和 年 月 日
氏名	読谷 一郎	クラス	(1) 組 (男 / 女)

右の①～③に該当しますか？

- ☒ ①アナフィラキシーショックを起こす可能性がある
☒ ②エピペンを持参する予定がある
☐ ③5品目以上のアレルギーがある

この用紙に記入するのは上記項目①～③に当てはまる生徒の情報のみです!!!

- ①肌のかゆみ ②蕁麻疹 ③口腔のかゆみ ④のどの腫れ ⑤喘息・喘鳴
 ⑥腹痛 ⑦下痢 ⑧嘔吐 ⑨呼吸困難アナフィラキシーショック(⑩頻脈 ⑪血圧低下 ⑫意識障害)
 ※↓下記にご記入ください↓

除去が必要な品目 ・✓印でチェック ・各品目ごとの症状がある場合①～⑫も併記

食品	✓	症状番号	食品	✓	症状番号	食品	✓	症状番号
鶏卵(生卵)	✓	①③	小麦粉			甲殻類		
マヨネーズ			パン			カニ		
ゆで卵			小麦類			調味料・エキスなど		
アイスクリーム			ドーナッツ			魚		
フライ・天ぷらなどのつなぎ			パン粉			魚卵		
パン・ケーキ			しょうゆ・調味料			だし類(かつお・にぼしなど)		
ソーセージ・ハム・ベーコン			そば(和蕎麦)			イカ		
かまぼこ			ピーナツ	✓	⑩⑪	ホタテ		
牛乳	✓	⑥⑦	ゴマ			オイスターソース		
牛乳(加熱)	✓	⑥⑦	ゴマ油			鶏肉		
生クリーム	✓	⑥⑦	大豆			豚肉		
アイスクリーム	✓	⑥⑦	きなこ			牛肉		
ヨーグルト	✓	⑥⑦	豆乳			だし類(コンソメなど)		
チーズ	✓	⑥⑦	豆腐			オレンジ	✓	④
バター	✓	⑥⑦	油あげ			バナナ		
ホワイトソース	✓	⑥⑦	納豆			リンゴ		
乳糖	✓	⑥⑦	みそ			パイナップル・マンゴー		
			しょうゆ			ジャム・ドレッシングなどの加工品		

内服薬の携帯 (あり / なし)

エピペンの携帯 (あり / なし)

※動物アレルギー【犬・猫・その他()】⇒ 室内なら可 / 不可

その他食品、薬品・ゴムなどのアレルギー、食事内容についてのご要望をご記入ください

卵は生のみ不可。加熱してあれば問題なし。オレンジはジャムなどの加工品は可。

乳製品は、乳糖が入っている調味料を含め除去が必要。

万が一のためにエピペンを持参します。

重度ではないアレルギー情報は別紙の「民家リスト表」へ必ず入力！！

【必ずお読みください】

①一般家庭での生活体験泊となり、食事は生徒と”一緒に作って一緒に食べる”が基本です。

事前に確認できるアレルギー物質には、十分注意を払いますが、普段の生活で使用している

調理器具や食器等からの微量混入は防げない可能性がございます。

*アレルギー対応用の調理器具を各民家で準備することは致しかねますので、よく洗浄したうえで使用いたします。

②加工食品、調味料は原材料及び成分(副材料)の把握が困難な為、完全に除去出来ません。

③ご本人が口にしたい食材、加工食品、調味料等を自己判断できない場合には、

レトルトや冷凍食品の持ち込み(事前送付)をお願いしております。

※重度なアレルギー(アナフィラキシーショック等、微量混入で生死に関わる症状を起こす可能性がある)の方で

受入れ1ヶ月前以降の申し出については、受け入れ態勢を取ることが困難である為お断りする場合もございます。

また、受入民家がエピペンを打つことは致しかねます。

※上記内容を十分確認ご理解頂きご署名をお願い致します。

令和 年 月 日

(保護者)署名:



ちゅらちゅら読谷 担当 駒田/具志堅/吉山

TEL 098-958-1130 / FAX 098-958-1194

③

～ 提出書類③ 支援が必要な生徒のアンケート ～

記入例

実施2か月前

次のいずれかに該当する生徒は該当番号を記載していただき、
下記のアンケートのご提出をお願いします。

該当番号

② ③

- ①全教科支援学級で活動
②体育、図工など技術教科のみ通常学級
③発達障害(ADHD、ASDなど)、コミュニケーション面が心配
④その他(詳細:)

学校名: ○○町立○○学校 生徒名: 読谷 一郎

民泊体験では、初めて出会う民家と生活を共にしますので、普段の学校やご家庭での様子を事前にお知らせ頂く事が非常に重要となります。安心して生徒に民家生活を楽しんでもらう為にも、下記アンケートへご協力を頂けますようお願い致します。

領域	項目	
A 生活習慣・自己管理	1 食事、洗顔・歯磨き、入浴・トイレなど、身の回りの事を自分でできる	できる・できない
	備考: 都度声掛けをしてほしい。洗面所・お風呂・トイレの使い方を説明して欲しい	声掛けがあれば出来る
	2 健康状態を理解し、体調不良を周囲に伝えることができる	できる・できない
	備考: 体調が悪くても我慢してしまいがちなのでこまめに顔色や様子を確認をお願いします。	
	3 自分の持ち物・貴重品の管理が出来る	できる・できない
備考: 忘れ物が多いので、特に買物の際は財布を置き忘れてないか確認をお願いします。		
B 社会性・コミュニケーション	4 急な状況の変化(予定の変更等)にも落ち着いて対応することができる	できる・できない
	備考: 急な予定変更がある際は、丁寧に理由を説明して欲しい。	
	1 要求や質問など、自分の意思を相手にわかるように伝え、支援を求めることができる	できる・できない
	2 相手の気持ちを考えて行動することができる(相手の嫌がることをしない)	できる・できない
備考: つい自分の事でいっぱいになり、周りが見えなくなりやすいです。		
C その他	3 衝動的・突発的な行動を抑え、一定時間集中することができる	できる・できない
	備考: 突然道端でふらついたりします。高所や崖などには連れていかないようにお願いします。	
	1 身体の障害や、日常生活での制限がある(車イス、半身麻痺など)	有・無
	備考: 下半身不随です。外出時は基本手動の車いすを使用します。家の中では、這うようにして前進できます。トイレは座らすのにフォローをお願いします。お風呂は先生がフォローします。食事は座椅子を希望。	
	夜尿について 頻度・対策	有・無
2 ①就寝前のトイレの声掛け	希望する・希望しない	
②尿パットの持参・着用⇒ゴミ箱の用意など	希望する・希望しない	
備考:		
趣味、興味が あるもの、どのよう なことに喜びを 感じるか(交流 の際の参考とし て)	物作りに興味があり、工作が得意です。一人でもくくと作業するタイプです。 普段の反応は薄いですが、小さなことで何かが出来たらその都度、褒めて頂けたら、 本人も喜んで、距離が縮まるかと思います。	
家庭での様子や 気になる点、心 配な事などを ご記入ください。	興味がある事には自主的に参加するが、興味が無いと、嫌そうな態度をとります。 どんなことにも興味を持って取り組んでみる大切さを伝えていますが、体験内容によってはどうしても 興味を示さない	

本書類は個人情報保護法に基づき、民泊終了後に当方にて厳重に廃棄処分とさせていただきます。

支援学級・発達障がい等、特別に配慮が必要な生徒について

1. 民泊協力会の考え方

我々よみたん民泊は、教育旅行の主旨をよく理解し、すべての生徒達を平等に受入、互いに思いやり、協力し、助け合う心を育てる機会を提供したいと考えています。沖縄の生活文化に触れていただき、民泊を通して我々受け入れ側も意識を高め、学校及び旅行社の皆様と連絡を密にして、温かくお迎えしたいと存じます。

2. 個人情報について

民泊の受入責任を果たす為には、事前の情報開示と緊密な連携・相談が不可欠です。

その事と個人情報の保護は、相反するものではないと考えます。寝食を共にし、生活体験をする上で身体的、精神的問題や病気、食物や動物（猫犬）やハウスダストなどのアレルギー情報等、民泊民家の決定に当たって、非常に重要な情報となります。

お互いのミスマッチを防ぐ為に、必要に応じての情報開示と相談をお願いいたします。

特別に配慮が必要な生徒の情報は、より詳しく事前に情報提供のご協力をお願いします

※保護者の方と直接の情報共有をお願いする場合もございます。

3. よみたん民泊での対応例

○入浴や食事等日常生活に介助が必要な際は基本、同班生徒でのフォローもしくは養護・先生方に民家へ赴いていただきご対応いただきます。民家さんは高齢であったり他生徒への対応が出来なくなるため、介助は行えません。

○支援学級生徒様は基本、1班に1名とし生徒に理解のある生徒を配置していただく様配慮をお願いしておりますが。生徒同士のコミュニケーション等で支援生徒同士一緒に居る班が良い場合は詳細を伺いながら対応してまいります。

○日中の体験は民泊、宿泊はホテルでの対応も可能です。

※但し、民泊は日帰り料金・ホテル宿泊料金が発生致します

○全介助・車椅子利用の生徒様には同班生徒でのフォローが可能でしたら生徒達で、先生や介助員同行の必要がある際は付きそいをお願いしながら村内散策や民泊体験を過ごすことも可能です。

○予めアンケートに、趣味や苦手なこと、興味のあることや保護者様・学校で先生が気付いた点等を事前にご教示いただき、受入民家にも共有し、お互いにリラックスした状態で過ごしていただけるよう尽力致します。詳細や再度のお伺いがある場合はご協力いただければ幸いです。

提出書類④ 民家リスト表

実施1か月前までにご提出

- ・実施2か月前をめどに、【民家リスト】を送付いたします。
- ・ペット情報を確認していただき、実施1か月前までに①～⑤をご記入・ご提出ください。
- ③エクセルの表には編集を加えず、入力をお願い致します。人数や民家の変更等のご要望がある場合には事務局で編集いたします。

民家リスト入力例

民家名	ペット情報	①生徒名	②フリガナ	③アレルギー【除去が必要な食品(状態)・動物】	④不安なことや配慮してほしいこと	⑤ ④の詳細・対応方法
大城 光平	室外猫	吉野 大地	ヨシノ ダイチ	乳(生・加熱、ヨーグルト、チーズ、バター、パン・ケーキ)※1	糖尿病	食後にインスリン注射します。同じ班の生徒に知られないように、ご配慮いただき、注射用で別部屋の用意をお願いします。
		三浦 優	ミウラ スグル	偏食、小食	コミュニケーションが極端に苦手※5	普段は肉、白米がほとんど。野菜は食べません。朝食もほとんど食べません。
		田口 英人	タグチ ヒデト	犬、猫(室外なら可)※3	てんかん※6	2018年12月体育(マラソン)の後に発作あり。薬を服用中(服用確認の声掛けは不要です)同班の生徒は知っています。
		北見 優	キタミ スグル	小麦(パン、麺類 アナフィラキシーショックエビペン持参)※4	支援学級生徒※7	詳細は支援が必要な生徒のアンケートに記載済み。

【アレルギー情報 記入のポイント】

- ※1、除去が必要な品目名と除去が必要な状態(詳細)を記入
- ※2、触れるだけで発症する際はその旨も記入
- ※3、食物以外のアレルギーもご記入ください。例:動物、花粉、金属
- ※4、①アナフィラキシーショックを起こす可能性がある ②エビペン持参 ③5品目以上のアレルギーがある
⇒別途重度アレルギー確認書兼同意書の提出が必要です。(実施2か月前までにご提出ください)

【注意事項】

- ・民家さんからエビペンを打つことは消防の指導上、致しかねます。万が一の際は、救急車もしくは本部対応になります。
- ・極軽度または完治済みのため除去が扶養な場合や、好き嫌いの記入は不要です。
- ・下表の品目のアレルギーを持っている生徒さんは、()の状態でも除去が必要かどうかの調査をお願いします。

使用頻度が高く、時に注意を払う必要があります。

⑤特に詳細の確認が必要な品目に加えて()内に表に記載されている状態も除去が必要なら要記入。	アレルギー【除去が必要な食品(状態)・動物】
	鶏卵 (生 半熟 加熱 マヨネーズ 加工品(ケーキ、かまぼこなど))
	牛乳・乳製品 (加熱 乳製品(ヨーグルト、チーズなど) 加工品(菓子、パンなど) 乳糖)
	小麦 (パン 麺類 しょうゆ・調味料(カレールウなど))
	大豆 (大豆 豆乳 豆腐 みそ しょうゆ)
	魚・エビ・カニ・イカ・タコ・貝類 (生 加熱 調味料 エキス/出汁)
	果実類 (生食、加熱(ジャムなど)、ドレッシング・ソースなど調味料)
	牛・豚・鶏肉 (加熱 出汁 コンソメなどの調味料)

【不安なことや配慮してほしいこと 記入のポイント】

持病の事や配慮が必要なことなど、受入民家さんに事前知っておいてほしいことをご記入ください。
(記入例は提出書類の②③をご参照ください。)

- ※5、特に病気などではなくとも、コミュニケーション面でゴローが必要な場合は、その旨も記入してください。
- ※6、「てんかん」については、①最終発作歴 ②薬服用の有無 ③同じ班の生徒の認知有無を記入ください。
- ※7、次のいずれかに該当する生徒は「配慮が必要な生徒のアンケート」のご提出をお願いします。

①技能教科を含め、支援学級に在籍 ②車いすを使用 ③日常生活において、何かしらのフォローが必要

【注意事項】

てんかん、意識不明、AEDの使用が必要な状況、大怪我、その他の生徒の異常事態が発生した際は、救急車を呼んでの対応になります。

(1) 不安なことや配慮してほしいこと 記入例一覧 五十音順	
不安なことや配慮してほしいこと	詳細・対応方法
身体面で不安なことや配慮してほしいこと	
アトピー性皮膚炎	他の人と一緒に入浴しない。
円形脱毛症	就寝時のみ、別室をお願いします。同班の生徒には、頭にけがをしている為、帽子を着用している」と認識しているので、脱毛の件は口外しないようにお願いします。
血友病	入浴後あるいは就寝前に、自分で血液凝固製剤を自己注射する（薬は冷蔵保管）外傷よりも内出血に注意。打ち身などで腫れがひどい場合は冷却する、おさまるまで数日かかる。頭部を強打した際はすぐに救急車を要請願したい。
骨折	左かかとギブス着用 長距離の歩行不可 日常生活は問題ないです。
起立性調節障害	立ちくら・めまいが頻繁にあります。朝起きるのもつらく、朝食が食べられないこともあるので、声掛け、本人の様子を確認お願いします。
自律神経失調症	朝起きるのが苦手です。めまい、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢などの症状あり。薬服用中（朝・晩 2種類ずつ）
ぜん息	肩で息を始めたら注意・吸入あり 自分で管理している・高校に入ってから発作なし
側弯症	重いものは持たさないようにお願いします。経過観察中
頭痛	チカチカし、吐くことがある 薬を飲んでも却ってよくない 暗くして座る、目を隠すなどで二時間くらいで回復する（高校在学中に起こったことはまだない）
大腸炎	揚げ物・香辛料の強いもの・食物繊維の多いゴボウ、牛乳・ヨーグルトなど乳製品を控えている。いずれも特別の配慮不要。自己判断できます。
てんかん	朝晩薬服用（自己管理可） 最終発作は中学3年の冬。同じ班の生徒は知っています。疲れているときに発作が起こることがありますので、夜遅くなりすぎないように注意。入浴はシャワーのみ。
糖尿病	食後、就寝前のインスリン自己注射。しんどいときは本人持参のブドウ糖を食べる。病気のことを周りには内緒にしている。注射は周りに分からないところで打たせたい。
クローン病	高カロリー・脂質の多い食事はなるべく避けて低脂質・低刺激の食事を出来るだけでかまいませんので対応いただけると助かります。特に豚肉は食べられません。
二分脊椎	日常生活に問題なし 胸が苦しくなることがあるが、病院で検査しても異常なし。成長期のホルモンバランスによるもの。しんどくなったときは安静にする。
日光に弱い	日焼け止め、サングラス,ラッシュガード持参・着用
バセドウ病	薬を1日1錠服用。運動すると疲れやすく、うごけなくなることがある
左耳が不自由	右側から話しかけてください。
貧血	しばらく横になって休む
右足首ねんざ	ギブス装着（松葉杖使用）
迷走神経反射	過去に気絶3回（採血時、階段ですねを打ったとき、注射）。自分で分かるので、しゃがむか横になる。
夜尿症	夜には本人に水分を控えさせ、オムツで対応予定 使用済のものを捨てる大きなゴミ箱をトイレの中に用意してください。他の生徒は知らない
QT延長症候群	激しい運動は控えるようお願いします。
WPW症候群	心臓：動悸（胸のドキドキ）が止まらない場合は救急車で搬送

(2)不安なことや配慮してほしいこと 記入例一覧 五十音順

コミュニケーション面で不安なことや配慮が必要なこと

アスペルガー	ゲーム依存症である。自分の世界に入っていることが多いので、打ち解けるのが難しい。動物などのふれあいは苦手。食べ物にもこだわりがあって食べられないものも多い。薬の服用もあるので、水の場所を教えてください。特に気を遣うことなく接して頂きたい。
うつ病	気分が不安定になりがちです。何か至らぬことがあれば優しく指導をお願いします。
緘黙（かんもく）	ほとんど発話ができない。筆談でコミュニケーションをとることが出来ます。
※支援学級生徒	コミュニケーションが好きだが、自分のことをたくさん話したり、興味を持った話題を一方的に話したりします。車の種類に興味がある。身の回りのことは自分でできるが、急な予定変更がある場合は、説明が必要。
※知的障がい	支援学級在籍。急に声をあげたり、走り回ったりします。大人しいときもありますが、波が激しいです。食事は本部で取り、体調が良ければ体験に参加させていただきますが、調子が悪くなれば本部に戻ります。常時教員2名が付き添います。トイレの介助も教員が行います
多動症	初めての環境に接する時、不安になることあり。朝夕の服薬あり。服薬があることは友達には教えている。1日しか効かない薬のため、毎日確実に飲ませる。対応は落ち着かせること。日常生活には問題なし。
※ダウン症	支援学級在籍。毎食と入浴時に先生が付き添います。発話が苦手だが、表情が豊かです。水分補給等配慮が必要（スポーツドリンクを持参予定）。外出時は日焼け止めを塗ってほしい。長距離の歩行は控えてほしい。段差が危険。硬すぎる、大きすぎる食べ物は咽を詰まらせる可能性があるため、避けてほしいです。
日本語が片言	フィリピンからの留学生で日本語は片言です。周りの生徒がフォローします。
発達障害（普通の授業は通常のクラス）	荷物の管理と、トイレなどいつもと場所が違うので、覚えるまで時間がかかると思います。相手の気持ちを考えて行動したりすることが苦手。同じ班の〇〇くんとか仲が良い。周りの生徒もフォローできます。
不登校	不登校になっているため、生活リズムが崩れていたり、体力が弱り、疲れやすくなっています。気分の浮き沈みがありますが、表面上は笑顔だったり元気にふるまおうとします。精神的に疲れが出やすいです。
やんちゃ	日頃から先生の前では反抗的な態度をとることが多い。慣れている民家さんを希望します。
留学生	フィリピンからの留学生で日本語は片言です。周りの生徒がフォローします。
※ADHD	支援学級在籍。集中力が続かない、気が散りやすい、忘れっぽい。何か良くない言動があれば、穏やかに注意して頂けたら、本人も落ち着いて聞くことが出来ます。まわりの生徒は知りません。コンサータを朝食後2錠服用しております。本人で管理できますが、飲み忘れがないように要確認。

その他のこと

摂食障害	通院中。食べる量が極端に少ない。ダイエット志向ではないが体重を異常に気にする。無理やり食べさせないことと、このことについて触れないこと。
極度の偏食	白米、特定のカップラーメン、カロリーメイトしか食べません。コンビニで自費で購入します。
イスラム教	ハラル処理された鶏肉は可。豚骨スープ可。同じ食卓に豚肉などが出ても大丈夫です。（本人で選んで食べます）
喫煙歴あり	仲間の生徒と調子に乗ると悪態をつく可能性が考えられます。何かあれば注意すれば聞くとします。皆で楽しく活動できると思います。
チックの症状	無意識に突発的に声を発することがある。朝・夕に薬を服用している
LGBTQ	Lesbian（レズビアン、女性同性愛者）、Gay（ゲイ、男性同性愛者）、Bisexual（バイセクシュアル、両性愛者）、Transgender（トランスジェンダー）等、日常生活において配慮が必要と考えられる生徒

※の生徒は別紙の【配慮が必要な生徒のアンケート】の提出が必要です。

10

※民家さんに向けた資料です。お互いに安心・安全な体験活動を心がけるため、入村式後、民家さんが生徒と一緒に読み合わせをします。

『よみたん民泊』 10 か条

【生徒と必ず読み合わせをしてください。】

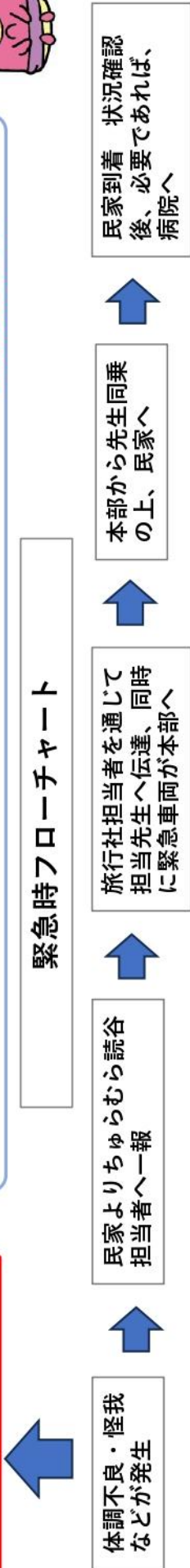
笑顔で 『ハイサイ・ハイタイ!!!』
村内巡り中も他の民家、生徒さんとあいさつを忘れずに

- ①家族全員の自己紹介、家庭内での注意事項や滞在中のスケジュールを一緒に話しましょう。
- ②遠出はせずに村内にて農作業や伝統芸能、地域との交流など読谷村の魅力を紹介します。
- ③海水浴は危険度が高い為、禁止です！（砂遊びや、貝殻ひろい程度まで！）
- ④安全には充分配慮し、常に生徒と一緒に行動しましょう。（体調不良・緊急時には、すぐちゅらむら読谷へ連絡）
- ⑤お客様扱いせず、『わが子、わが孫』の気持で食事・寝具等の準備、後片づけも一緒に行いましょう。
- ⑥食事は地場食材を中心に作り入れ、沖縄の家庭料理と一緒に作り、一緒に食べましょう。
- ⑦普段通りの沖縄の生活（シャワーのみでの入浴等）を心がけましょう。
- ⑧生徒の前での飲酒・喫煙は控えましょう。（生徒の飲酒・喫煙が発覚した場合は先生の元へ返す旨ご指導ください）
- ⑨21:00以降は外出はせずに、家庭での食後の語り合いの時間を大切にしましょう。
22:00を目安に就寝し翌朝に影響のないように！集合時間はしっかり守りましょう。
- ⑩民泊中のSNS投稿やグループ発信は禁止です（民家・生徒ともに）。写真をとる際もお互いに声掛けしましょう。

普段の生活の中で沖縄・よみたんの『人・自然・伝統文化』に触れ、体感してもらい、本土に帰った後も“このころの故郷”としてまた読谷に来たい！と思ってもらえる思い出に残る民泊にして頂くことを希望いたします。 ちゅらむら読谷

急を要する場合は、まず
☎110番・119番

★緊急時連絡先 **080-6483-3533**
夜間対応スタッフ



病院・関係機関一覧表

病院名	住所	電話番号	診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土	日
まつしまクリニック	瀬名波894-2	098-958-6888	内 胃腸 循環器 小児	9:00～12:30 14:00～20:00	○	○	○	○	○	○	
ライフケアクリニック 長浜	長浜1530-1	098-982-9000	内 外 消化器 小児	9:00～12:00 15:00～18:00	○	○	○	○	○	○	
読谷村診療所	都屋167	098-956-1151	内 小児 皮膚	9:00～12:00 14:00～17:00	○	○	○	○	○	○	
読谷紅いもクリニック	上地176-2	098-958-7255	内 神経	8:30～12:00 13:30～17:00	○	○	○	○	○	○	
よみたんクリニック	長浜1774	098-958-5775	内 小児	9:00～12:00 14:00～18:00	○	○	○	○	○	○	
かなさん内科	大湾96-1	098-957-1933	内 神経	9:00～12:30 15:00～18:00	○	○	○	○	○	○	
よみたん眼科	大木324-1	098-956-0100	眼	8:30～12:00 13:30～17:30	○	○	○	○	○	13:30～17:00	

※受付時間は診療時間の30分前になります。

24時間救急外来	住所	電話番号
中頭病院	沖縄市登川610	098-939-1300
県立中部病院	うるま市宮里281	098-973-4111

関係機関	住所	電話番号
ニライ消防本部	読谷村波平920-1	098-958-2119
読谷消防署	嘉手納町嘉手納560	098-956-0110
嘉手納警察署	沖縄市美原1-6-28	098-938-9701
中部保健所		

MEMO

(有)沖縄スカイ観光サービス ちゅらむら読谷

沖縄県知事登録旅行第2種134号

〒904-0323

沖縄県読谷村字高志保1046番地

TEL 098-958-1130

FAX 098-958-1194

メール yomitan@churamura.com

